



町内に防犯啓発用の旗「意識改革」を設置



4 / 6
月

町内で「意識改革 鍵かけがキポイント」と書かれた青いのぼり旗を見かけることはありませんか？
 これは、犯罪抑止に向けたスローガンで、町内の皆さんに防犯意識の向上を呼びかけている江南警察署が製作。協力を依頼した江南防犯協会連合会理事の今枝達夫さんが揮毫したものです。
 今枝さんは「自分たちの命、自分たちの地域は自分たちで守るという意識を改革してもらい、安心安全の輪が広がるまちづくりをしましょ」と挨拶されました。



子どもたちが大好きなトトロの時計

子どもたちも笑顔に タイム技研(株)より時計の寄贈

西保育園増築の際、自社で所有する森の木材を提供したタイム技研(株)が、西保育園に時計1台を寄贈しました。
 寄贈された時計は、新しく建てられた未満児棟の壁に掛けられ、時計の前には、たくさんの子もたちが笑顔で集まっています。



4 / 7
火



大口町へ防災用トイレと防犯灯を寄贈

町内企業の新日本ファスナー(株)(大屋敷地区)が、創立50周年を迎えた記念に、大口町へ防災用トイレ(2台)と防犯灯(3基)を寄贈しました。

寄贈された防災用トイレは、水を使わず熱圧着により、排泄物(1回毎)の臭いと汚れを完全密封する優れたトイレです。福祉避難所に指定されているほほえみプラザと、災害本部となる役場に保管されますが、防災意識を高めるため、現在役場ロビーに展示されています。

災害時に重要になってくるものが簡易トイレです。空腹は我慢できてもトイレを我慢するのは難しいものです。「備えあれば憂いなし」という言葉があるように、皆さんも万が一のために災害時のトイレについて考えてみましょう。



4 / 10
金



(株)東海理化が工場で作成した

フェイスシールドを寄贈

医療現場の新型コロナウイルス感染症対策に役立ててもらおうと、(株)東海理化がフェイスシールド30個とマスク2万枚を尾北医師会に寄贈しました。

同社の社員が、昼夜を問わず頑張っている医療関係者の方々の手助けをしたいという思いで発案。フレーム部分を3Dプリンターで製作し、透明フィルムが取り付けられています。「現在も確保が難しい状況が続いています。ありがとうございます」と、今井会長がお礼を述べました。

4 / 27
月



丹羽青年会議所がマスクを寄贈

一般社団法人丹羽青年会議所が新型コロナウイルス感染症の拡大防止に役立ててほしいと、大口町にマスク2500枚とハンドジェル12本を寄贈しました。

同青年会議所は会員約19人が所属。マスクの品薄状態が続く中、会員のネットワークを生かしてマスクを集めました。「新型コロナウイルス感染症拡大で社会的不安が広がる中、地域のために今何をすべきか会員と話し合いました」と錦城朋子理事長。鈴木町長は「有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

4 / 28
火

**新型コロナウイルス感染拡大に伴い
多くの方々からご支援・寄贈を受けました。
心より御礼申し上げます。(5月11日現在)**

4月14日(火)	(株)義津屋大口店	アルコール消毒液 15 kg
4月23日(木)	匿名	マスク 100枚
	NPO 法人憩いの四季	マスク 413枚 (子ども用 233枚、大人用 180枚)
4月27日(月)	(有)ヒラノ流通	マスク 2,000枚
4月28日(火)	(株)巴製作所	接触感染予防ポリエプロン 300枚
	丹羽 JC	マスク 2,500枚、手指消毒 12本
	トヨタ自動車(株)大口部品センター	フェイスシールド 22個
4月30日(木)	JTA (大口町在住の方)	マスク 600枚
5月1日(金)	澤橋様 (大口町在住の方)	手作りマスク 80枚
5月7日(木)	匿名(企業)	マスク 4,000枚
5月11日(月)	愛知県小商業協同組合尾北支部	マスク 500枚

(敬称略)